※令和４年度以降入学生用

学校番号	3028

令和５年度　教育文理科

教科	教育文理	科目	数学探究Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	自主教材						
副教材等	NEXT　数学Ａ（数研出版）、CONNECT　数学Ａ（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

○　授業では、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。また、自分の考えを発表したり、議論したりする数学的活動を行います。

○　授業用ノートと問題集用ノートを用意してください。授業用ノートについては、板書を書き写すだけではなく、自身で気付いたことやクラスメイトの発言した内容などを記入してください。問題集ノートには、まず問題を自分で解いてください。ただ答えを求めるだけでなく、途中式や考え方も書くようにしてください。また、各自答え合わせをして、自分がどこでつまずいたかを確認してください。

2　学習の到達目標

教科内容を理解し、それを授業の形にするための方法について自ら調べ、考えることができるようになることをめざす。

（１）図形の性質、場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解し、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるとともに、学習指導要領に示された教科の目標や内容を理解する。

（２）図形の構成要素間の関係などに着目し、図形の性質を見いだし、論理的に考察し、不確実な事象に着目し、確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断するとともに、基礎的な学習指導の理論を理解し、授業計画を作成することができる。

（３）数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を身につけるとともに、教育内容や教育方法について自ら調べ、考える姿勢を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・図形の性質、場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解している。 ・事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。 ・学習指導要領に示された教科の目標や内容を理解する。	・図形の構成要素間の関係などに着目し、図形の性質を見いだし、論理的に考察できている。 ・不確実な事象に着目し、確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断している。 ・基礎的な学習指導理論を理解し、具体的な授業場面を想定した授業計画を行う。	・数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を身につけている。 ・教育内容や教育方法について自ら調べ、考える姿勢を身につけている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

※令和４年度以降入学生用

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	図形の性質	学習指導要領の本文及び解説の文章を紹介し、科目の位置づけを確認する 三角形の性質 円の性質 空間図形に関する性質	a:三角形や円や空間図形に関する基本的な性質について理解している。 b:既に学習した図形の性質に着目し、図形の新たな性質を見いだし、その性質について論理的に考察したり説明したりしている。 c:数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとしている。	定期考査 確認ﾃｽﾄ 提出ﾉｰﾄ	リアクションペーパー 定期考査 提出ﾉｰﾄ 振返ｼｰﾄ 発表	提出ﾉｰﾄ 振返ｼｰﾄ 発表
	課題研究	図形の性質・証明についての授業案の作成及び発表	a:教科内容を理解し、授業場面での活用方法を身につけている。 b:既習内容を元に数学的に考察できている。 c:積極的に探究している。また、他の人の意見や感想をフィードバックできている。	ﾚﾎﾟｰﾄ ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝﾎﾞｰﾄﾞ	ﾚﾎﾟｰﾄ ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝﾎﾞｰﾄﾞ 発表	ﾚﾎﾟｰﾄ 発表
2学期	場合の数と確率	学習指導要領の本文及び解説の文章を紹介し、科目の位置づけを確認する 集合の要素の個数 順列・組合せ 確率基本的な法則 期待値 独立な試行 条件付き確率	a:集合の要素の個数や順列・組合せについて理解し、場合の数が求めることができる。確率の意味を理解し、事象の確率求めることができる。 b:場合の数や確率を多面的に考察できる。 c:数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとしている。	定期考査 確認ﾃｽﾄ 提出ﾉｰﾄ	リアクションペーパー 定期考査 提出ﾉｰﾄ 振返ｼｰﾄ 発表	提出ﾉｰﾄ 振返ｼｰﾄ 発表
	課題研究	場合の数や確率についての授業案の作成及び発表	a: 教科内容を理解し、授業場面での活用方法を身につけている。 b:既習内容を元に数学的に考察できている。 c:積極的に探究している。また、他の人の意見や感想をフィードバックできている。	ﾚﾎﾟｰﾄ ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝﾎﾞｰﾄﾞ	ﾚﾎﾟｰﾄ ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝﾎﾞｰﾄﾞ 発表	ﾚﾎﾟｰﾄ 発表

※令和４年度以降入学生用

3学期	問題演習	・図形の性質及び場合の数と確率の問題演習	a:教科の内容を理解している。 b:教科の内容に基づき論理的に考察できている。 c:　問題解決の課程を振り返って考察を深めている。	定期考査 確認ﾃｽﾄ 提出ﾉｰﾄ	定期考査 提出ﾉｰﾄ 振返ｼｰﾄ 発表	レポート 発表
	課題研究	授業案の作成及び発表	a:　教科内容を理解し、授業場面での活用方法を身につけている。 b:既習内容を元に数学的に考察できている。 c:積極的に探究している。また、他の人の意見や感想をフィードバックできている。	レポート プレゼンテーションボード	レポート プレゼンテーションボード 発表	レポート 発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度